

群馬県作業療法士会 2024年度 第5回理事会 議事録

日 時：2025年1月29日(水) 19:00～21:00

会 場：Zoomによるオンライン開催

参加者：新井、石森、今村、小此木、勝野、木村、高坂、高橋、都丸、長谷川、山浦、山口、吉岡、李 (50音)

【各部報告・審議事項】

1. 新井会長

- ①2025年1月8日、群馬県歯科医師会主催の新年祝賀会に出席し、県健康福祉部長様や医務課長様、他団体の会長様との賀詞交換及び今後の連携等についての意見交換を行った。
- ②2024年12月12日、高崎市内学童保育に対する当会からの支援の要望が寄せられ、社会福祉法人みどの福祉会地域貢献事業部代表丸茂様、高崎市福祉部子育て支援担当部長千明様、高崎市福祉部こども家庭課長清水様、吉岡理事、新井とで、実際に依頼があった場合の対応について意見交換を行った。
- ③2024年12月21日、群馬大学多職種人材育成のための医療安全教育センター主催の「リハビリテーション専門職のための医療安全教育FD」に参加し挨拶を行うとともに、県士会として、当該センターの行うリハ職に対する医療安全教育に対し積極的に支援をすることとした。
- ④2025年度は、当会創立40周年記念式典の実施へ向けての具体的な準備を行う重要な年となるので、そこへ向けての実行委員会組織の設立等、年度前から積極的な準備を進めるようにして欲しい。

2. 関根副会長

リハビリテーションを考える議員連盟の総会に令和6年12月12日に参加した。資料を共有する。

3. 教育部

【担当：勝野・今村／報告者：教育部部長・今井卓也】

【報告事項】

ブロック長会議 メールで随時審議を実施。

12/5にリモート会議を実施。

- 1) 令和6年度 現職者共通研修・選択研修・基礎ポイント研修

①現職者共通研修

現職者共通研修 「職業倫理」

日時：2025/1/22 講師：長谷川事務局長

上記内容で研修会を開催した。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。

現職者共通研修 「実践のための作業療法研究」

日時：2024/12/11 講師：近藤G長

上記内容で研修会を開催しました。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。

現職者共通研修 「作業療法の可能性」

日時：2025/1/8 講師：山口副会長

上記内容で研修会を開催しました。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。

現職者共通研修 「日本と世界の作業療法の動向」

日時：2025/2/26 講師：新井会長

上記内容で研修会の日程調整をしています。

現職者選択研修 「精神障害領域」

日時：2025/2/9 開催方法：オンライン研修

講師：米原OTR(上之原)、鈴木OTR(群馬医療)、滝沢OTR(郡大病院)、大嶋OTR(ふくる) 上記内容で研修会を開催予定。全国の都道府県士会のHPへ掲載依頼をした。

②基礎ポイント研修

基礎ポイント研修「意思伝達装置について」

日時：2024/12/14 13:00～

場所：美原記念病院 てんぼくホール(対面開催)

講師：一場弘行(美原記念病院)

上記内容で研修会を開催した。研修会運営では特に大きなトラブルはなし。

2) 令和7年度 新人症例発表会

日時：令和7年7月20日

会場：群馬医療福祉大学(対面開催)

統括：須田ブロック長(館林厚生病院)、金高OTR(療育センターきぼう)

各ブロック担当：北中毛→前橋日赤病院(矢吹OTR)

西毛→群馬整肢療護園(吉田ブロック長)

東毛→館林厚生病院(須田ブロック長、糸井OTR)

上記内容で研修会を開催予定。

3) その他 なし

【審議事項】なし

4. 広報部 [担当：都丸 部長 土岐]

【報告事項】

- 1) 公益事業グループ(グループ長：中澤)

来年度に向けての広報活動について検討。ノベルティグッズの作製を実施予定。

- 2) ニュース編集グループ(グループ長：大脇)

①1月号印刷準備中。今号より表紙のレイアウトを変更した。4月号に向けた部会を実施。特集記事の依頼は1月号発行後を予定している。

②記事の掲載依頼等ありましたら下記アドレスにお願いしたい。

送付先：介護老人保健施設うららく 大脇ニュース編集 G長daxiezongya@gmail.com

- 3) 広報企画グループ(グループ長：金子)

公益事業Gと合同で活動実施。各部と情報を共有し必要な外部情報の収集とまとめを行う。

【審議事項】なし

5. 第27回群馬県作業療法学会 [担当:木村]

【報告事項】

1) 学会概要について

日程 令和7年11月30日(日) 9:30~17:00

会場 前橋医療福祉専門学校

およびZoomでのハイブリット開催

役職者

学会長 小林芳行(前橋医療福祉専門学校)

実行委員長 徳田継祐(群馬大学医学部附属病院)

事務局長 木村昌博(前橋医療福祉専門学校)

会計 牛込祐樹(群馬医療福祉大学)

学会テーマ 「作業療法の未来に向けて ~作業療法の楽しさをつなぐ~」

特別講師 山本伸一先生

(一般社団法人 日本作業療法士協会 会長)

2) 群馬県地方自治体への後援依頼について

学会の内容や計画を立案次第、事務局と協議し、後援依頼を行っていく。

【審議事項】

1) 上記の日程及び内容で理事会の承認をいただきたい。

承認後、速やかに特別講師への公文書発送を予定。

審議結果:日程、会場、役職者、学会テーマ、特別講師について承認された。

2) 学会広報活動について

① 今学会専用のInstagramとFacebook、Xのアカウント作成の承認をいただきたい。

審議結果:InstagramとFacebookについては、すでに学会支援グループのアカウントがあるため、学会支援グループと協議していく。Xのアカウントは本学会専用でアカウントを作成し、本学会終了後はアカウントを削除することとする。

② PTOTSTネット内の企業会員登録の承認をいただきたい。(県士会名義として)

審議結果:PTOTSTネットについて詳細を調べた上で再度審議していく。

3) 県士会のZoomアカウントについて

Zoomアカウントを学会用に増設したい。

審議結果:Zoomアカウントを増設することで決定した。

6. 学術部 [担当:李・吉岡]

【報告事項】

1) 学術研究グループ(佐藤グループ長)

① 学術研究グループの勉強会を9名の参加者に対し、これまでに5回実施した。

② 2025年1月15日に学術研究グループ企画の勉強会を実施した。

③ 全国OT学会(高松)の演題登録に向けた支援を行う予定である。

2) 学会支援グループ(秋山グループ長)

① 12月初旬に群馬県作業療法学会の引継ぎ会を実施した。

② 次期学会の会期、会場、テーマ等について確認を

行った。

3) 機関誌編集グループ(柳井グループ長)

① 12月初旬に機関紙投稿論文の募集を開始、締め切りは2月末日とした。

② 機関紙投稿論文の提出。お問合せは1月初旬時点では認めていない。

③ 機関紙「ぐんま作業療法研究」の投稿規定/執筆要領の改訂原案を近藤学術部長と作成中である。

【審議事項】

1) 機関紙「ぐんま作業療法研究」投稿規定/執筆要領の改訂について

① 重要変更内容:投稿資格を群馬県作業療法士会員から日本作業療法士協会員へ拡大

② 期待効果:投稿数の増加

審議結果:投稿資格を群馬県作業療法士会員から日本作業療法士協会員へ拡大することで決定した。

2) 学会開催規程について

① 学術部は9月開催をベースに年間計画を立案・実施しているため、原則大幅な時期変更には対応が難しい旨を学会開催規程に追記したい。

審議結果:上記旨を追記することで決定した。

② 上記①の承認のあと、学会開催規程変更に関する手続き不備を指摘され、学術部と事務局との協議のうえ、今回審議を取り下げ、次回理事会に再度議案を提出することとなった(2025/02/06)。

7. 運転と作業療法特設委員会 [担当:李]

【報告事項】なし

【審議事項】なし

8. 福祉用具委員会 [担当:石森]

【報告事項】

1) 福祉用具相談支援システムおよび生活行為工夫情報事業の県士会会員登録状況

令和7年1月25日時点において、福祉用具相談支援システムの登録者数は51件、相談件数は2件。生活行為工夫情報事業は1件であった。引き続き事業内容について周知していく。

2) 福祉用具関連の研修依頼への対応について

① 令和7年2月7日群馬県介護支援専門員協会と合同研修を開催していく。講師は美原記念病院 石森卓矢とする。

② 令和7年3月6日に西毛ブロックを対象に福祉用具についての研修会を開催予定。講師は美原記念病院石森卓矢を予定。

③ 令和6年12月14日美原記念病院てんぼくホールにおいて、基礎ポイント研修「作業療法における意思伝達装置導入支援の実践」を開催した。講師は美原記念病院石森卓矢、一場弘行、堀口美紀、長谷川立樹を予定。

3) 令和6年度生活行為工夫情報事業 第2回東部ブロック会議について

日本作業療法士協会生活環境支援室の生活行為工夫情報事業の会議が1月20日に開催され、石森卓矢、一場弘行が参加した。

【審議事項】なし

9. 養成校連絡協議会 [担当:高坂・小林・木村]

【報告事項】

- 1) 3月6日(木) 19:00～第3回養成校連絡協議会会議予定。
- 2) 学生に向けて臨床実習後アンケートを実施。

【審議事項】なし

10. 地域局 [担当:柴田・今村・小此木・山浦]

【報告事項】

- 1) 北中毛ブロック支部
 - ①第27回学会に関して、実行委員と連携し準備を進めた。
 - ②地域局のメーリングリストについて事務局と共有、修正をした。
- 2) 東毛ブロック支部
 - ①太田市介護認定審査会委員の継続を依頼し、下記の方で継続となった。
中野亜祐美OTR・池田史恵OTR・小林雅津良OTR
 - ②2月に主任者会議開催のための準備を行った。
- 3) 西毛ブロック支部
 - ①高崎市の介護認定審査会委員の継続を依頼し、下記の方で継続となった。
平石武士OTR・都丸直樹OTR・中澤公恵OTR・山浦卓哉OTR
 - ②3月6日(木)に作業療法士を対象として福祉用具に関する研修会を行う。講師は石森理事にお願いしている。
- 4) 全体
なし

【審議事項】なし

11. 福利厚生部[担当:小此木・部長 設楽]

【報告事項】

- 1) 県学会振り替え講演
1/25(土) 振り替え講演にて、柳井明子先生「ライフイベントに応じた働き方ってなんだろう？」を開催した。
- 2) 表彰状印刷の業者について
現在、来年度に向けて、印刷業者の選定を行っている。今後、教育部と新人症例発表会優秀演題賞の候補者の人数について、相談していきたい。
- 3) 優秀学生賞
今年度から、パース大学作業療法学科の卒業式が執り行われる。そのため、群馬パース大学に対しても優秀学生賞の表彰を進めている。

【審議事項】なし

12. 訪問リハビリテーション学術大会in群馬

【担当:小此木】

【報告事項】

11月25日より一般演題募集開始。登録数が少なく1ヶ月延長となった。2月21日までとなるので会員への周知をお願いしたい。
企業展示やランチョンセミナーを募集している。集まりはあまり良くない。
養成校様でプログラム集やバナー広告などご検討頂きたい。
引き続き、企業様など知っている方がいたら連絡を頂戴したい。

【審議事項】なし

13. 地域作業療法推進部 [担当:高坂・吉岡]

【報告事項】

- 1) 地域包括ケア推進グループ(山口グループ長)
 - ①11月28日、12月19日に地域包括ケア推進グループ定例会議を開催した。
 - ②12月13日に座談会、「『地域』って何!? 悩んでいる人集まりませんか?」をハイブリット形式で開催した。作業療法士26名(現地7名、オンライン19名)が参加した。
 - ③令和6年度群馬県地域医療介護総合確保基金事業費補助金を使用し「介護予防に資する指導者人材育成研修会」を開催予定である。
日時:令和7年3月15日(土)
テーマ:「生活行為向上マネジメント×地域連携～最短ルートで課題解決～」
講師:平成日高クリニック 小池岳大先生
会場:群馬医療福祉大学
 - ④令和7年3月9日(日)第3回地域支援事業会議に参加予定である。
- 2) 認知症支援推進グループ(笹谷グループ長)
 - ①11月24日、12月15日の「認知症の人と家族の会」のつどいに笹谷グループ長と野村が参加した。
 - ②11月26日 施設宛てにチラシ封入作業を実施し、443部を郵送した。第2回目研修会に関して他団体への広報を始めた。
 - ③12月8日「士会における認知症の取り組みを推進する担当者同士の情報交換会」に笹谷グループ長、神宮、佐藤が参加した。
- 3) 精神科領域推進グループ(米原グループ長)
 - ①12月6日 第2回相談会・雑談会を開催し、作業療法士11名(対面6名、オンライン5名)が参加した。
 - ②12月3日 精神グループ主催研修会の話題提供者 松岡様と事前打ち合わせを実施した。
 - ③12月16日第4回グループ員会議を行い、情報共有や来年度の事業計画について話し合いを実施した。
 - ④SNSのフォロワー数も増加しており、閲覧数も増加している(Instagramフォロワー101 Xフォロワー15)。X投稿閲覧数は、最多で900を超えている

投稿もある。

- ⑤精神科病院所属の県士会員対象に入会によるメリット等についてアンケートを作成中である。事業運営に役立てていく。

4) 発達支援推進グループ(小田グループ長)

- ①1月8日 幹部会議を開催した。次年度の役割分担案、事業計画案、研修企画の方向性の検討を行った。「5歳児健診へのOT参画に向けての対応」や「学童保育への対応」について、今後対応を検討していく事を共有した。

- ②1月15日 第2回全体会議を開催した。部員12名が参加した。来年度の研修会テーマの選定、群馬県特別支援学校強化事業(外部専門家派遣事業)についての意見交換、2月12日研修会の役割等について検討した。

- ③関東圏小児OT交流会が開催される予定である。
日時:2月1日(土)1部15時~18時、2部18時30分開始

場所:東京駅近辺

内容:各士会の取り組み、現状、困り事・課題等について、各士会10-15分程報告する予定である。当士会から選任者として吉岡理事・小田(現地)、六本木氏・中嶋氏(zoom)が参加予定である。

④学童保育について

丸茂氏から学童保育の支援に高崎市から依頼があった場合の士会の対応について、12月12日に新井会長、高崎市の福祉部子育て支援担当部長千明氏、こども家庭課の課長清水氏、丸茂氏、吉岡氏で情報交換を行った。

依頼を受けるのは個人での対応になるが、発達グループとして研修会など資質向上に対するサポートを行う内容で確認を行った。次年度具体的に動く場合には、依頼を吉岡を窓口に進めていく予定である。

【審議事項】なし

14. 事務局 [担当:長谷川・石森]

【報告事項】

- 1) 認知症に係る県民向け講座の教材開発・作成事業について

群馬県から受託していた県民向け認知症普及啓発の教材開発事業について、山口事業局長より別紙報告書の通り、教材を作成・納品したことが報告された。最終的に完了すると県のホームページ等で公開される予定。本事業は県からの単年委託事業であり、実質的な運営は地域作業療法推進部が対応したが、会計含め事務局の事業として扱った。

- 2) 総会議案書の作成について

各部本年度事業報告、来年度事業計画について準備いただきました。存じます。

2024年度総会議案書のデータを各担当理事へお渡しします。

- ①データをお渡しする日:2025年1月下旬までに担

当理事宛にメールで通知します。

*もしデータが届かない部署の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

- ②原稿締め切り:2025.5.7(水)

- ③提出方法:事務局長谷川宛にメールにてファイル添付してご提出ください

- ④注意事項:

・提出方法に関するご注意

原稿の編集の関係で、事業報告と事業計画については別々のファイルでお願いします。

・原稿ファイル名:〇〇部2024年度事業報告

〇〇部2025年度事業計画

で統一いただくと、編集の際に大変助かります。

何卒よろしくお願い申し上げます。

- 3) 40周年記念式典開催に向けて

2026年度開催に向けて実行委員会を立ち上げて準備を開始します。

2025年2月に最初の打ち合わせを行う予定

【審議事項】

- 1) 2025年度総会について

2025年度総会では、中止となった第26回群馬県作業療法学会で特別講演予定であった平石武士氏の講演を開催したい。日程について令和7年6月22日(日)を候補日としてあげる。日程を審議したい。

審議結果:令和7年6月22日(日)平石武士氏の特別講演を含めて総会を開催することで決定した。

15. 財務部 [担当:高橋・小林]

【報告事項】

- 1) 会費未納者について

12月中に通知を行い、納付されない場合は退会処理とする。

(~2023年度未納、1月中。2024年度未納、3月中)

未納者人数は最終確認後に理事会内で報告する。

- 2) 協会退会者についても通知を行い、再入会が確認できない場合(2025.3)はGAOT退会処理とする。

- 3) マイナンバーの提出依頼について

【審議事項】なし

次回理事会予定 令和7年3月26日(水)19:00~